

Revolutionizing the building industry

Log Meet 研修プログラム

オリエンテーション編



リモート現場可視化サービス



Log System管理サイト



Log Meet

リモート品質管理



標準施工図・チェックシートに基づく
リモートでの検査

リアルタイム立会アプリ



Log Walk

リモート進捗管理



リモート安全管理



VR現場アプリ



誰でも簡単に繋がる

職人さんとリアルタイムにリモート立ち合い



職人のスマホを
事務所から遠隔操作!!



特徴的な機能

ポインター機能で
「あそこ」「ここ」がスムーズに

オフィスから大工のスマホをハック!!
相手のスマホシャッターを操作

職人と共有中

図面共有・画面共有

リモートフラッシュ機能

青 : Log Meet

赤 : Log Walk

緑 : 検査機関など

黒文字 : 現場

1. 敷地調査
2. 地鎮祭
3. 近隣挨拶
4. 基礎配置確認
5. 基礎配筋検査(瑕疵保険)
6. 進捗確認、安全管理
7. 立上部型枠検査(第三者検査)
8. 基礎完成検査
9. 土台敷きの検査
10. 進捗確認、安全管理
11. 上棟立会い
12. 屋根防水検査
13. 進捗確認、安全管理
14. サッシ検査
15. 設備配管検査
16. 進捗確認、安全管理
17. 壁貫通検査
18. 電気打ち合わせ
19. 中間検査(法定検査・瑕疵保険)
20. 壁防水検査(第三者検査)

21. 進捗確認、安全管理
22. 通気胴縁検査(第三者検査)
23. 断熱検査(屋根・軒天・床)
24. 進捗確認、安全管理
25. 内部下地検査
26. 断熱検査(壁)
27. 進捗確認、安全管理
28. ボード検査
29. 進捗確認、安全管理
30. 木工事社内・施主検査
31. 進捗確認、安全管理
32. 外部左官完了検査
33. 外部仕上げ検査
34. 完了検査(法定検査)
35. 内部仕上げ検査(社内検査)
36. 施主検査
37. 是正補修
38. 外構検査
39. 引き渡し

Log System 現場DX後

行く管理 9 項目

検査機関 5 項目

リモート化 25 項目

現場に行く回数
39回→9回



Log Meet運用フローステップ

Step 1 初期設定



運用スタートにあたり、初期環境を設定

- ・初期登録マスター アカウント
- ・登録業務（社員登録・職人登録・現場登録）
- ・全体フローの確認
- ・品質管理部門の担当者設定

Step2 初期スキル習得（社員）



社員様（品質管理・現場監督）が基本スキル習得

- ・LogSystemログイン
- ・アプリインストールおよびログイン
- ・検査1項目実施およびテスト接続
(事務所：設計室長・品質管理担当／現場：監督)

Step3 撮影ルール/社内体制の構築



社内ルールを整備し、社内体制を構築

- ・検査項目の決定
- ・検査シート／マニュアル修正
- ・標準施工要領の整備
- ・社内勉強会実施

Step4 協力業者会の実施



業者会を開始し、サービス概要を共有

- ・サービス概要および目的
- ・アプリインストールおよびログイン
- ・品質管理マニュアルの共有
- ・標準施工要領の共有

Step5 検査実施スタート（協力業者）



協力業者様と実際の現場で運用をスタート

- ・初回スケジュール調整
- ・検査日の工程表記載
- ・検査報告書の作成→お施主様へ報告
- ・次回検査スケジュール設定

Log System運用チェックシート



Log Meet

🔍 品質管理

【社内体制の構築】

- 品質管理部門の設置
- 責任者の設定
- 実務担当者の設定

【実施内容の確定】

- 検査項目の選定
(S:5・M:8・L:12タイプ)
- 検査実施スケジュール
(※必ず工程表に検査項目を記入)

検査連携

Log Walk

📅 進捗管理

【社内体制の構築】

- 責任者の設定
- 実務担当者の設定
- 施主への定期報告体制

【実施内容の確定】

- 撮影ルールの設定 (最小: 大工工事)
- 検査項目・実施スケジュール
(事前チェック・予約調整・実施後見直し等)
- タスク種別設定
- 業者会スケジュール
(全棟可視化の協力・目的の共有)
- 施主への定期報告周期
※施主報告は安全管理体制まで実施された後が望ましい

【資料・マニュアル】

- 操作マニュアル
- 標準施工要領 (一部JWデータ無償提供)
- 品質管理マニュアル
(検査マニュアル・品質部門立上げマニュアル)
- 検査シート

💡 安全・美化管理

【社内体制の構築】

- 品質管理部門の設置
- 実務担当者の設定

【実施内容の確定】

- 安全チェック項目の選定
- 実施周期・スケジュール
(工程表に記入)

【資料・マニュアル】

- 操作マニュアル
- 安全管理マニュアル
- 安全チェックシート

Log System運用スケジュールイメージ



品質チェック検査項目タイプ別



まずは、ここから検査スタート!!

Aタイプ 8/20

品質検査マニュアルに沿って実施可能。
工程表に実施日を記入し、責任者にも共有。

1. 基礎配置確認
2. 基礎配筋検査(瑕疵保険)
3. 立上部型枠検査(第三者検査)
4. 基礎完成検査
5. 土台敷きの検査
6. 屋根防水検査
7. サッシ検査
8. 設備配管検査
9. 壁貫通検査
10. 中間検査 (法定検査・瑕疵保険)
11. 壁防水検査 (第三者検査)
12. 通気胴縁検査(第三者検査)
13. 断熱検査(屋根・軒天・床)
14. 内部下地検査
15. 断熱検査(壁)
16. ボード検査
17. 外部左官完了検査
18. 外部仕上げ検査
19. 完了検査(法定検査)
20. 内部仕上げ検査(社内検査)

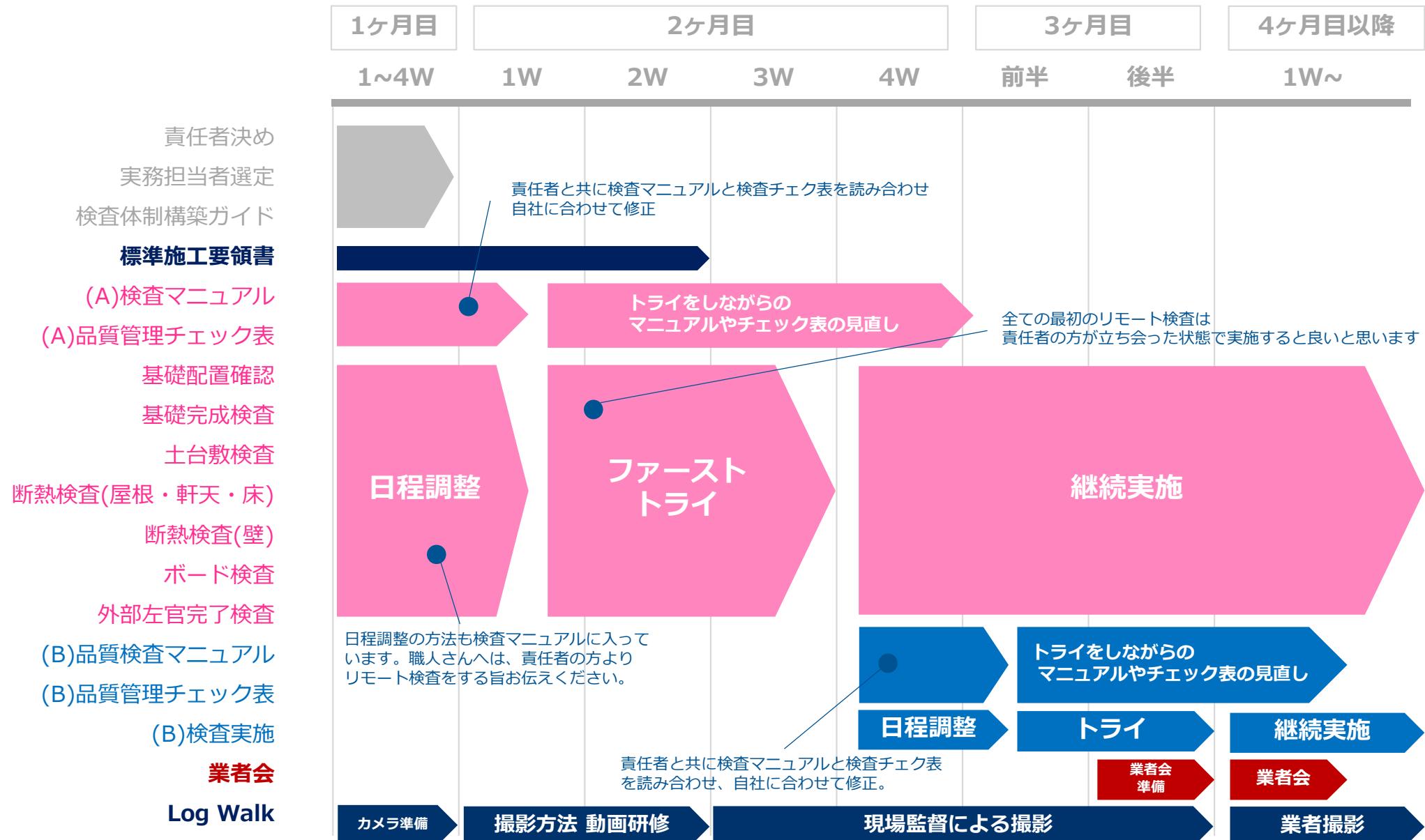
検査追加で、万全な品質管理体制へ!!

Bタイプ 12/20

品質検査マニュアル+図面が必要。
一部の検査項目によっては、実務担当者のスキル
に合わせて責任者の同席が必要か要判断。

1. 基礎配置確認
2. 基礎配筋検査(瑕疵保険)
3. 立上部型枠検査(第三者検査)
4. 基礎完成検査
5. 土台敷きの検査
6. 屋根防水検査
7. サッシ検査
8. 設備配管検査
9. 壁貫通検査
10. 中間検査 (法定検査・瑕疵保険)
11. 壁防水検査 (第三者検査)
12. 通気胴縁検査(第三者検査)
13. 断熱検査(屋根・軒天・床)
14. 内部下地検査
15. 断熱検査(壁)
16. ボード検査
17. 外部左官完了検査
18. 外部仕上げ検査
19. 完了検査(法定検査)
20. 内部仕上げ検査(社内検査)

Log Meetスケジュール





リモート品質管理のための Support System

建築業界に関わってきた3名でオンボード体制を構築!
log buildの三銃士たちが、完全オンライン対応



国吉 慶太



高橋 秋博



宮本 優

操作スキル

充実の安心サポート!
FAQヘルプサイト



明日からすぐ始められる!
操作マニュアル



全社員が使いこなす!
定期オンライン研修会



いつでもどこでも学べる!
研修動画



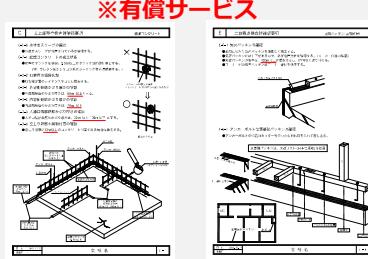
リモート検査実施するにあたり、ここのマニュアル整備が必要です！

運用スキル

高品質な家は検査から
品質管理チェック表



施工品質を高める
標準施工要領サポート
※有償サービス



未経験即戦力へ!
検査体制構築ガイド



実務ノウハウ!
品質検査マニュアル



実施スキル

何回でも、とことん!
個別オンボード



ecomo体験ツアー!
ワークショップ



現場の声を定期配信!
活用事例集



他社から学び、事例共有!
トップビルダー会



未経験者が即戦力になる！品質管理構築マニュアル



- ・品質管理部門の立ち上げ、設置までの準備マニュアル！
- ・未経験者が検査の実務担当者に育つまでの業務フローマニュアル！
- ・検査までの一連の流れを学べるチュートリアル！



品質管理・検査マニュアル



- 各検査項目ごとに、検査実施の仕方について詳細マニュアル！
- 検査シート項目、図面のどこを見るのか、チェックポイントまで詳細に解説！
- 自社でカスタマイズできるよう、Wordデータで提供！

00_現場検査の始め方

01_配筋検査

02_基礎配筋検査【第三者検査会社（PROSUM）1回目】

03_立上部型枠検査【第三者検査会社（PROSUM）2回目】

04_基礎完成検査

05_土台敷き検査

06_屋根防水検査

07_サッシ検査

08_設備配管検査

09_壁貫通検査

10_中間検査・瑕疵保険の躯体検査・フラット検査【検査機関】

11_壁防水検査【第三者検査会社（PROSUM）3回目】

検査リスト

社内検査

第3者検査

社内検査

社内検査

社内検査

社内検査

法定検査

第3者検査

2022/07/14 14:45 13_基礎検査①(基礎・軒天・床)

3 床断熱

『土台下鋼線が施工されていましたか?』
↑Log Walkで確認できない場合尋ねます。

『断熱欠損が気になる納まりの箇所はありましたか?』
ある場合
→『羊毛で欠損部分を埋めてください。』

4 天井断熱

①『厚さは均一で100mmですか?』

パルコニーがあり、タイベックスマートを使用する場合。
②『タイベックスマートを施工した箇所を確認させてください』
③『オーバーハング部分の断熱は終わっていますか?』

検査マニュアル

2022/07/14 14:45 13_基礎検査①(基礎・軒天・床)

株式会社ecomo

13_基礎検査①(基礎・軒天・床)

0. 2022/07/13 14:25 に更新 山本真菜

社内検査



●はじめに

対象者

断熱業者さん

1 準備図面

ありません。

2 断熱仕様の確認

○○部は**断熱です。検査を始めます。』

https://ecomo-japan.com/inspections/13_foundation_ceiling_floor/

リモート品質検査シート

- そのまますぐに使えるように各検査に合わせて項目がチェックできる検査シート！
- 自社でカスタマイズできるよう、Excelデータで提供！

13-内部下地検査

物件名 八重樫様邸

検査日時：4月18日

職人名 榎崎大工

検査員：(株)ecomodo山本

共通の下地

写真	確認項目	判定	検査内容
	サッシ	○	図面の指示通りか
	玄関	○	図面の指示通りか
	鏡	○	図面の指示通りか
	室内物干し	○	図面の指示通りか

キッチン下地

写真	確認項目	判定	検査内容
	カッピングボード	○	図面の指示通りか

洗面所下地

写真	確認項目	判定	検査内容
	洗面化粧台	○	図面の指示通りか

外部下地

写真	確認項目	判定	検査内容
	ポスト	○	図面の指示通りか

下地の確認



memo ○：問題なし

×：問題あり

検査は無事完了いたしました。

F-設備配管検査
物件名：岩本様邸
検査日時：3月22日
職人名：(有)小泉水道

1.施工状況の確認			
写真	確認項目	判定	検査内容
✓	施工状況	○	塗装が終わっているか
✓	仕様書の確認	○	同じものを見つけた

2.注意してみる項目			
写真	確認項目	判定	検査内容
✓	パイプベース	○	指定通りの場所にあるか
✓	給湯器	○	設置されているか
✓	雨樋	○	敷と位置に間違いはないか

3.キッチン			
写真	確認項目	判定	検査内容
✓	キッチンの位置	○	図面通りか
✓	給水・給湯	○	図面通りか
✓	排水	○	図面通りか
✓	食洗機	○	図面通りか

4.浴室			
写真	確認項目	判定	検査内容
✓	給湯・給水	○	寸法は間違っていないか
✓	排水	○	寸法は間違っていないか

5.洗面所			
写真	確認項目	判定	検査内容
✓	給水の位置	○	図面通りか
✓	排水の位置	○	図面通りか
✓	鏡・タオルバーの位置	○	図面通りか
✓	洗濯機の水栓・排水	○	寸法は間違いないか

6.トイレ			
写真	確認項目	判定	検査内容

設備配管確認



memo ○：問題なし

×：問題あり

問題ありませんでしょ。

標準施工要領SAMPLE（抜粋版）のCADデータ式、無償提供!!

C 立上部型枠検査時確認事項

C-1-6 水抜きスリーブの確認
●水抜きスリーブが設置されているか確認する。

C-2-1 底盤コンクリートの施工状態
●底盤のクラックを確認。0.5mm以上のクラックは補修対象とする。
(例：ウレタン系かシリコン系のシーリング材充填補修する。)

C-2-2 打継面の清掃状態
●打ち継ぎ面のレイインスやゴミは除去する。

C-3-1 外部側鉄筋かぶり厚さの確認
●外部側鉄筋のかぶり厚さは、60mm以上とする。

C-3-2 内部側鉄筋かぶり厚さの確認
●内部側鉄筋のかぶり厚さは、30mm以上

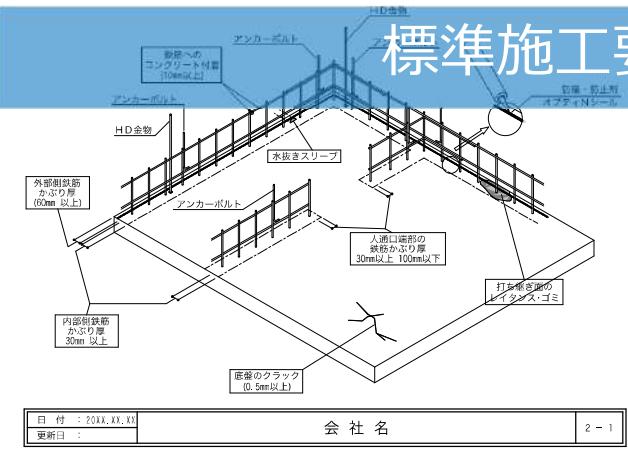
C-3-3 人通り端部鉄筋かぶり厚さの確認
●人通り端部鉄筋のかぶり厚さは、30mm以上 100mm以下とする。

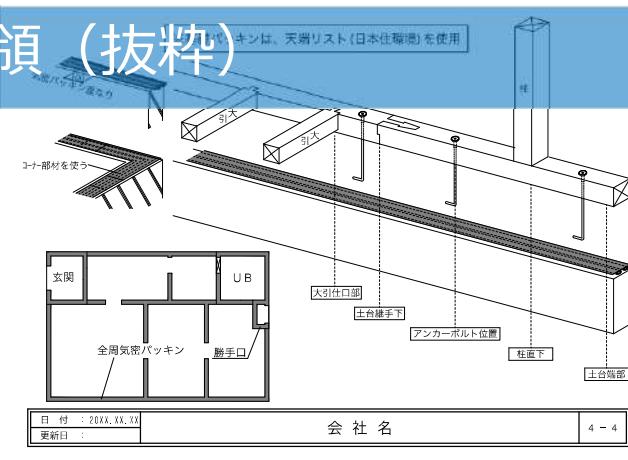
C-3-6 立上り鉄筋不純物付着の確認
●立上り鉄筋に10mm以上のコンクリート付着がある場合は除去する。

E 土台敷き検査時確認事項

E-6-1 気密パッキンの確認
●周囲にわたり気密パッキンを隙間なく施工する。
●気密パッキンには上下があるので、必ず設置方向を確認する。（メーカー仕様の確認）
●気密パッキンの巻手は、100mm以上の重なりとし、隙間なく取り付ける。
●コーナー部の気密パッキンはコーナー部材を使用する。

E-6-2 アンカーポート位置基礎パッキンの確認
●アンカーポートの位置はカッタ等で小さな切れ目を入れて差し込む。





検索項目数 **5**



- ①配置検査
- ②サッシ検査
- ③配管検査
- ④貫通検査
- ⑤内部下地検査

※第三者検査機関等を活用し、すでに標準施工要領がある程度整備されている会社様向けです。
検査実施にあたり、その他の標準施工要領は自社で整備が必要となります。

標準施工要領サポート料金表



自社仕様に変更編集できるよう、全てCADデータ（JW形式）一式で提供いたします！

【標準施工要領データ内容】

- | | | | | | |
|---------|---------|----------|---------|----------|---------|
| ①配置検査 | ②基礎検査配筋 | ③立上部型枠検査 | ④基礎完成検査 | ⑤土台敷き検査 | ⑥屋根防水検査 |
| ⑦サッシ検査 | ⑧配管検査 | ⑨貫通検査 | ⑩中間検査 | ⑪壁防水検査 | ⑫通気孔縁検査 |
| ⑬断熱検査 1 | ⑭内部下地検査 | ⑮断熱検査 2 | ⑯ボード検査 | ⑰外部仕上げ検査 | ⑱完了検査 |

【修正可能データ提供】

これから標準施工要領を整備する会社様向け。
CADデータ一式を全て共有し、自社で加筆修正。

【設計による作成代行】

log buildの設計担当とやりとりをしながらの
プラン。（2往復程度を想定）

通常価格

50万円

80万円

特別優待価格

※LogSystem導入ユーザー様限定

15万円

30万円

アカウント登録代行サービス

※有償サービス



- 専用Excelシートに社員および職人一覧リストを記載いただき、Log Systemへ一括アカウント代行登録！
- 登録アカウント数に応じて、代行サービス金額を設定！
- ご依頼から5営業日で対応スケジュール。詳細は別途、要ご相談！

社員・職人一覧リスト

	A	B	C	D	E	F
1	社員名	社員名 (ふりがな全角)	役割	個人携帯	メールアドレス	権限
2	※必須	※必須	必須ではない	必須ではない	※必須	※必須
3			現場監督orデザイナーorその他			管理者orその他



Revolutionizing the building industry

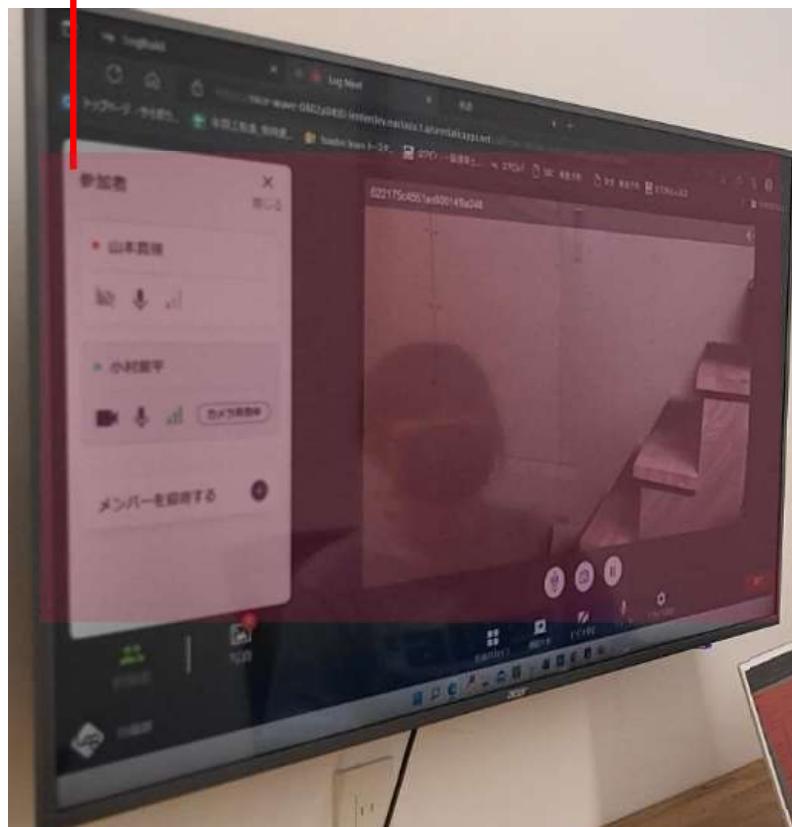
Log Meet 推奨環境イメージ オリエンテーション編



必要環境デバイス

①モニター画面

- Log System投影用
(Log WalkおよびLog Meet)



②PC画面

- 品質検査シート、報告書投影
(その場で作成しながらチェック)



③iPad + ペンシル

- 標準施工要領、図面投影
- メモや書き込みはペンシルを使って行う

④スマホ

- マニュアル投影用
(マニュアルを見ながら実施)



■アプリ版

※事前にアプリダウンロードおよびログインが必要です。

Android版



OSバージョン：8.0(Oreo)以上～
RAM(メモリ)：4GB以上～

※古い端末、廉価版の端末は動作不安定になる可能性があります。



Android端末はメーカー・シリーズ、チップ種類によって特徴が異なります。
推奨OS・RAMだけでは判断できない場合もございます。

※リモートライト機能に対応していない端末がございます。

iOS(iPhone/iPad)版



OSバージョン：iOS14以上～

※基本的に2017年以降発売の端末（チップがA10以上）を推奨。



iPhone：7以降
iPhone SE：第2世代以降



iPad：第6世代以降
iPad Pro (12.9inch)：第2世代以降
iPad Pro (11inch)：全ての端末
iPad Air：第3世代以降
iPad mini：第5世代以降

■ブラウザ版 (WEB版)



【補足】

- ・Google Chrome以外のブラウザでは、一部機能で使用が出来ない場合があります。事前にブラウザ環境をご確認ください。
- ・ビデオ通話安定性については、インターネットなどの通信環境が影響します。ご使用時は周辺環境を併せてご確認ください。



Log Meet機能一覧

アプリ版

Web版

項目	内容	アプリ版	Web版
 グループ通話	最大4名 まで接続し、ビデオ通話ができます。	○	○
 ポインター機能	通話画面に双方から指差ししている位置を表示します。 名前+後勝ち で表示されます。	○	○
 リモートシャッター (遠隔撮影)	遠隔でカメラ撮影 をし、共有及び保存可能。相手のスマホカメラ画質で撮影されます。	○	○
 リモートフラッシュ	遠隔で相手のスマートライト を点灯できます。暗い現場での使用に最適です。	○	○
 一時停止	ビデオ映像の一時停止表示 も可能。ポインター機能と併用してご使用できます。	○	○
 画面拡大縮小	画面を拡大縮小して見やすく表示できます。 ポインター機能と併用 してご使用も可能。	○	×
 画面共有	画面などの資料を画面共有しながら打合せも可能。 共有したい画面を指定 して使用します。	×	○
 写真共有	遠隔で撮影した写真データ をその場で画面共有ができます。ポインター機能と併用も可。	○	○
 写真管理	Log System に サーバー保存 され、データ管理。 メモ機能 や 現場との紐づけ も可能。	○	○
 現場グループから発信	現場ごとのグループから発信 ができます。関連するメンバーをすぐに確認。	○	○
 連絡先から発信	通常の電話のように、 人を指定して発信 も可能。	○	○
 サービス連携	Log Walkとのデータ連携 も可能で現場情報を一気通貫で管理が可能です。	○	○